

調査票案に対する委員からの意見と反映内容

意見		反映内容	
前回資料 該当頁	内容	今回資料 該当箇所	内容
全般	<ul style="list-style-type: none"> やはり多く大変だと思う。最初の説明の文章とアンケートを分けて、アンケート用紙を作ったかどうか。 全般的に言葉が難しく設問が多すぎるので、書き始めても途中で投げ出してしまふことが予想される。 <p>など</p>	全般	<ul style="list-style-type: none"> 必要な設問を絞り込み、調査内容のボリュームを見直しました。
全般	<ul style="list-style-type: none"> 「留守家庭児童会」は、「留守家庭児童会（公設の学童保育）」と表現してはどうか。 さまざまな事業や機関を選択肢として挙げるよりも、行の事業・市が今後に向けて考えている事業をよく知らない保護者にもわかりやすい表現をお願いします。 「封筒の宛名のお子さん」という文字が重なっている。「お子さん」で良い部分もあるのでは。 <p>他、用語や文章の表現に関する意見多数</p>	全般	<ul style="list-style-type: none"> 回答いただく方に分かりやすいよう、文章の言い回しや用語の使い方などを全般的に見直しました。
全般	<ul style="list-style-type: none"> アンケートそのものにも、認定こども園中心の制度になるにあたってメリットばかりでなくデメリットもきっちりと説明してほしい。 	P16、 問 32 問 33	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園の設問が誘導的にならないよう設問内容を見直しました。
全般	<ul style="list-style-type: none"> 芦屋市は保育園や幼稚園を『どうしていく』『どうしたい』のかをアンケートで示してくれないと、保護者は今のままでいいのか認定こども園の方がいいのか考えにくい。 		
全般	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援が必要なお子さんの保護者の考えが分かる項目を加えていただきたい。 	-	<ul style="list-style-type: none"> 相談先や利用している事業などに、特別な支援が必要な子どもが対象となる選択を追加しました。

意見		反映内容	
前回資料 該当頁	内容	今回資料 該当 箇所	内容
追加 設問	・ 認定こども園についての興味の有無を、アンケートにのせたらどうか。	P16、 問 34	・ ご提案の設問を追加しました。
追加 設問	・ 個人の属性の部分で、「家族構成」、「祖父母の同居・非同居」、「居住形態と居住年数」、「芦屋市への転入経験(転入先)」などを追加してはどうか。	-	・ 設問数を絞るため、現状の案のままとします。
追加 設問	・ 市民の子育て観や子ども観を尋ねる項目があってもよいのでは。「家事・育児の役割について」、「どのようなお子さんに育ててほしいか」、「あなたにとってお子さんはどんな存在か」など。	-	・ 設問数を絞るため、現状の案のままとします。
P1 問 1	・ 校区による区切りと町名による区切りは、一致しないのではないかと。	P1、 問 1	・ 町名を選択する形式に変更しました。
P1 問 6	・ 設問が何につながるのかよくわからない。	P1、 問 6	・ 子育ての担い手別のクロス集計への活用等を考慮し、現状のままとします。
P2 問 7, 8	・ 問 7, 8 の内容が重複しているように思える。	-	・ 設問数を絞り込むため、該当設問は削除しました。
P5 問 15-1	・ 「定期的な教育・保育事業の利用状況」について、園児の親御さんは、「利用している」という感覚はないと思うので理解しにくいのでは。 ・ 幼稚園で一括りにされていますが、公立と私立の区別をつけたほうがよいのでは。違いも考慮せずに一律に幼稚園として一括りにするのはおかしいのでは。	P5、 問 12-1	・ 国の必須項目であるため、現状の案のままとします。
P7 問 17	・ 保育内容や形態を問うものと、設置者についてが同じ選択肢の中にあり、保護者のニーズを知るには「3つまで」という質問形式ではわかりづらい。 ・ 設置者についても尋ねるのであれば、選択肢の1～8までと、9～11を別々にし、設問をつくってほしい。	P6、 問 13-2	・ 重要度に差がつくよう、現状の案のとおり回答数は3つまでに絞ります。 ・ 選択肢の内容を見直すとともに、ご提案の選択肢を追加しました。

意見		反映内容	
前回資料 該当頁	内容	今回資料 該当 箇所	内容
P7 問 17	<ul style="list-style-type: none"> 他の設問と合せて、すべてに を付けるようにしては。 回答 9 , 10 は不要では。 小学校との連携や地域とつながっているという項目が欲しい。 		
P8 問 18	<ul style="list-style-type: none"> つどいのひろば「むくむく」をもう少し詳しく書かないと分からないのでは。 	-	<ul style="list-style-type: none"> 場所を特定して分かりやすくした。
P8 問 18 他	<ul style="list-style-type: none"> 問 18 以降の「地域の子育て支援事業」について、子育てセンターで実施していることだけを挙げていますが、各園が行っている遊びの広場や園庭開放が理解しにくいのでは。 	P7、 問 14、 15	<ul style="list-style-type: none"> 国の必須項目であるため、現状の案のままとします。
P9 問 21	<ul style="list-style-type: none"> 質問の前提に、現在そのような長期休暇中の預かり保育などはおこなわれていないという前提がある。すでに当園は夏休みも 20 日間の預かり保育を朝 9 時から午後 6 時まで実施している。 		
P9 問 21-1	<ul style="list-style-type: none"> 「土・日の利用」に(利用したい理由に)保護者の「息抜き」が入っているが、子育て逃避の保護者の思いが優先されているように感じる。 	P8、 問 17-1	<ul style="list-style-type: none"> 精神的に負担を感じている人の救済手段としての利用が想定されるため、表現を「リフレッシュのため」と変更し、選択肢を残します。
P9 問 21-1	<ul style="list-style-type: none"> 土曜日、日曜日、祝日に 2 や 4 のような項目を入れると、市がしようとしているのかと取られる。それでいいのか。 		
P16 問 31-3 他	<ul style="list-style-type: none"> 『実際に入所できなかった場合はどうしたのか』はどこかで問われているか。 	-	<ul style="list-style-type: none"> 設問数を絞るため、現状の案のままとします。
P19 問 32	<ul style="list-style-type: none"> 問 32 以降の設問は、認定こども園のニーズが分かってからでもよいのでは。 	P16、 問 32	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園への意向を捉えるために必要だと考えますので、現状の案のまま設問を残します。

意見		反映内容	
前回資料 該当頁	内容	今回資料 該当 箇所	内容
P19 問 32	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定子ども園を知っているかを問うのに、その前に説明する文章は必要ないのでは。 ・ また、その文面が何時間でも利用できるような印象を与えている。本当は個々に『認定された時間』なのに誤解を与えるのでは。 	P16、 問 32 別紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容を知らない市民の方も多いと思われるので、説明文は必要だと考えます。 ・ また、誤解を与えないよう別紙にて詳しい解説を記載します。
P19 問 34	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回答の選択肢5の「わからない」を「どちらともいえない」に変更してはどうか。 ・ 回答の選択肢に「内容によっては、進めてほしい」という選択肢を加えてはどうか、あるいは選択肢2, 3, の「どちらかといえば・・・」を「内容によっては・・・」に変更してはどうか。 	P16、 問 33	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢については、意向を明確にするため、表現を変えず現状の案のままとします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、保育所・幼稚園・その他の事業に属している方は、事務所等を通じて配布回収を行い、その他の方は、郵送により実施しては。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抽出の偏りや費用を考慮し、現状の案のとおり、圏域、子どもの年齢別に標本誤差が統計上問題がないように対象者を抽出し郵送で配布・回収します。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者会やPTAに対して説明会を実施する以上、少なくとも保育所や幼稚園の全世帯に配布する方が公平感があると思う。 	-	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的に全家庭で実施する方が、より詳しいデータになるのでは。 ・ 回収率を上げるためには、幼稚園で配布すると回収率が高くなるのでは。郵送料も不要である。 	-	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国籍の方（日本語のアンケートが理解しがたい方）への配慮が必要ではないか。 	鏡文	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートの集計結果を市民に知らせるべきと思うが、それは芦屋市広報なのか。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ等で調査結果を公表していく予定です。